

## 「インターンシップ実習を終えて」 ーインターンシップを通して学んだことー

名前：植田優希菜

### 共通目標「礼儀作法を学ぶ」

私は、実習中に社会人としての振る舞い方を学ぶことを目標としていました。お辞儀の際、言葉と行動を一緒にせず、挨拶をしてから頭を下げることを学んだ他、鞆も持ったままではなく、下へ持ち直してから礼をすることを初めて知りました。また、他の社員の方々の言葉遣いを聞き、自分の言葉遣いが未熟であることにも気付くことが出来ました。他にも、仕事の方々に話しかける際は一言添えてから声をかけること、椅子を片付けるといった細かいところまで、自分ができていなかったと実感することができました。そしてそんな細かい所作や、当たり前のことでも、出来ていなければ、印象が悪くなるということも知りました。今回、漠然と礼儀作法は必要であるだろうと考えていましたが、礼儀作法は就職活動においても人としても、その人の印象が一目で決まる大事な要素であり、まず何をするのにも欠かせない常識であることを学びました。今回礼儀作法についてご指摘いただいたことに感謝して、これから先も気にかけていきたいと思います。

### 個人目標「コミュニケーションを学ぶ」

私は、この実習中に克服したい点として、コミュニケーション力をあげました。今回、社員の方々と話す機会がたくさんあるとお聞きし、社会人の方々と話せる貴重な機会であると思いました。そのため、従来から課題としていたコミュニケーションを目標としました。初日は緊張からか、中々声が出せずにいましたが、一方的な会話はコミュニケーションにならないということを知り、相手に伝わるように工夫し始めました。前回の時よりも声を大きく、顔は固まらず笑顔を心掛けて会話しました。また、社員の方々の話し方を観察し、こうすればより伝わりやすくなるんだと学び、相槌やジェスチャーも意識し始めました。その心掛けのお陰か、段々と相手に自分の言葉が伝わりやすくなり、会話が楽しいと思うようになりました。それだけでなく、社員の方々と質疑応答を繰り返す中で、自分の考えていることを深掘りせずに、言葉がまとまらないまま口に出していることを初めて自覚し、新たな課題点を見つけることが出来ました。今まで、無意識に人と会話することが苦手だと決めつけ、会話を避けていた私でしたが、苦手ではなく、ただ試していなかっただけの食わず嫌いのようなものだったと思いました。今回の実習を通して、言葉足らずなことが多く、かなり社員の方々に助けてもらった点も多くありましたが、会話が弾んだ成功体験をたくさん得ることができ、もっと色々な人と関わっていこうという気持ちになりました。

苦手だったコミュニケーションの他にも、働く意味や、自分のネガティブな考え方の克服についての質問や、明確な道が決まっていないため、かなり抽象的で個人的な質問も多くしてしまったのにも関わらず、答えていただきありがとうございました。聞いていただけただお陰で、自分の中にあった漠然とした不安が払拭され、前向きに就職活動を頑張ろうという気持ちになりました。短い間でしたが、本当にありがとうございました。

## 「インターンシップ実習を終えて」 —インターンシップを通して学んだこと—

名前： 門 昂輝

---

### 共通目標「立ち振る舞い学ぶ」

礼儀や作法などの立ち振る舞いができるのか、できないのかでは、その人の印象が大きく変わっていくものかと考えています。今回のインターンシップを機会に立ち振る舞いの基本を学び、社会にでたときに活かせるようにしたいと思い、この目標を掲げました。

1つ目は「挨拶」です。挨拶は、社会に限らず生きていく上で最も重要なものであると認識しています。今回のインターンシップで挨拶について学ぶことができました。インターンシップに参加する前は、言葉とお礼の動作を同時にするものであると思っていました。しかし、実際には、言葉を発した後に、お礼の動作をすることを実践しながら学ぶことができました。さらには、大きな声でハキハキと挨拶をすることも心掛けました。挨拶をしっかりと行うことで、人の印象も大きく変わるものであると実践しながら学ぶことができました。

2つ目は、「言葉遣い」です。日常生活と社会などの働く現場では、言葉遣いが異なっている部分が多いことを学ぶことができました。はじめは、言葉遣いに対する意識が足りなかったため、指摘される場面もありました。特に、私が指摘されたことは、1人称です。社会などの働く現場では、「僕」ではなく「私」を使うのですが、自分の認識が薄かったため、3回ほど指摘を受けました。無意識で言ってしまうので、しっかりと意識づけるよう心掛けました。しかし、指摘されたことだけを気をつけるのではなく、自分が話しておかしいと思ったところは、話している途中であっても訂正していくことも心掛けました。

この2つの共通目標は、就職活動のときや就職した後も必要不可欠なものになってくると思うので、今回、学んだことを忘れず、今後の人生に活かしていきたいと思いました。

### 個人目標「積極的な行動を学ぶ」

私は、積極的な行動の中でも2つのことを意識しながらこのインターンシップに参加させていただきました。

1つ目は、「質問」です。内容を考えて、質問をすることで、理解しようとするクセをつけたと思ったので、この目標を掲げました。はじめは、「質問しなくてはならない」という気持ちが強く、内容も深く考えず質問をしてしまっていました。しかし、時間を経ていくうちに、何を質問したら良いのか、相手に何を伝えたいのかをしっかりと考えた上で質問することができました。質問というものは、自分が内容を理解していく、深堀をしていく中で、非常に重要なものであることを学ぶことができました。

2つ目は、「社員の方とコミュニケーションをとる」というものです。社会で働く上で、人との関わり合いが必要条件になってくると考えているのでこの目標を掲げました。業務中はもちろん、業務以外の時間にもコミュニケーションをとることを心掛けました。社員の皆様と私生活など色々なことについて話すことができました。実際に社員の方たちと関わり合うことができ、より近くで人との関わり方を学ぶことができたので良かったです。

5日間大変お世話になり、ありがとうございました。